



## どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による  
河川氾濫の水害リスクを軽減するため

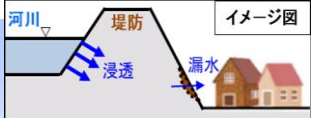
堤防の弱点を改善して  
堤防を強化しました

### 地元の声

・堤防が決壊するおそれなくなり安心できる。(地元住民)

#### 事業前

◆河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがありました。

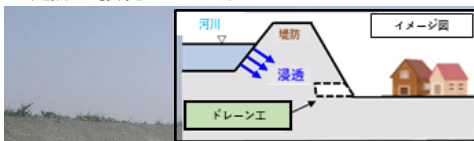


既設堤防

事業前の状況

#### 事業後

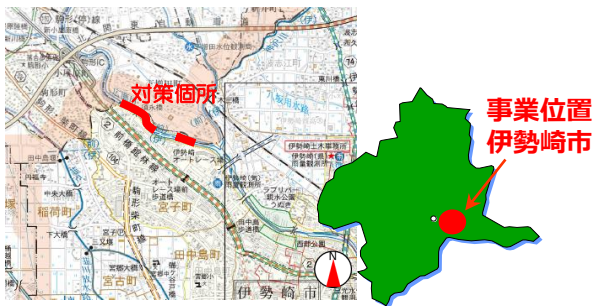
◆堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されました。



事業後の状況

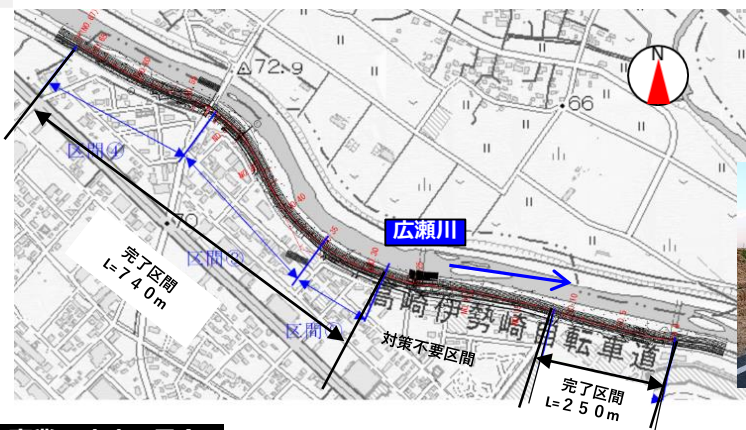
#### 事業の概要

- 事業箇所：伊勢崎市宮子町 ほか
- 事業内容：堤防強化 全体延長 990m
- 事業期間：令和元年度～令和3年度



事業位置  
伊勢崎市

## 事業の進捗状況（令和3年度完了）



#### 今、何をしているか

令和3年度に事業が完了し、堤防が強化されたことで、河川氾濫による水害リスクが軽減されました。



カゴ枠区間

排水性ブロック区間

#### 事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了